

工学部 CE2000 液体窒素の汲み出し

(2020年6月版)

1. 汲み出し利用日: 月曜日～金曜日
(祝祭日除く)
2. 利用時間: 9時～17時
3. **初めてくみ出すグループは、事前に
管理担当者に連絡してください。**

担当者: 中 (電話076-445-6731)

メールアドレス: nak@eng.u-toyama.ac.jp



柵内に入る前に必ず確認すること

貯槽内の圧力が**0.5MPa**を超えていたら、**立ち入り禁止**。電話076-445-6731に連絡する



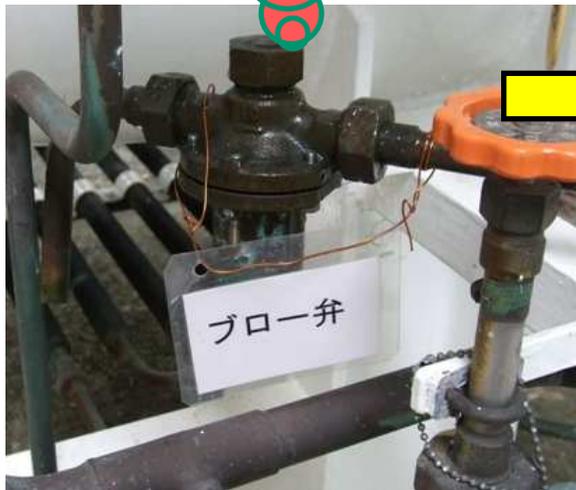
立ち入り前の安全確認

主安全弁が白く凍り付いていたら危険

ブロー弁は常にガスを吹き出している。止まっていたら危険

配管安全弁が白く凍り付いていたら危険

降圧調整弁が白く凍り付いていたら危険



記録用紙への記帳、革手袋



ハカリの電源をONにしてから、容器を載せる。
そしてゼロ設定をする。

① 電源ON

② 容器を
載せる

③ 風袋



汲み出しの注意

1. はじめはゆっくりバルブを開ける

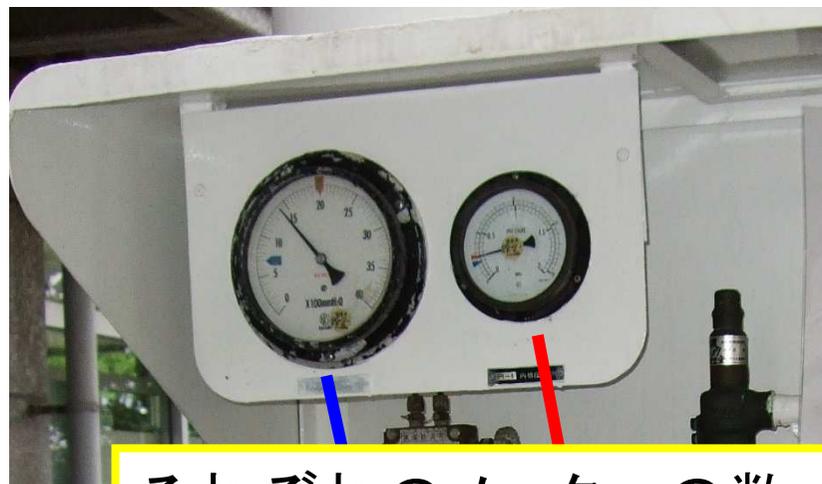
容器内に液体が残っている場合は、吹き出して目などに入る危険がある。

2. バルブを全開にしない

凍り付いて閉まらなくなることがある。



汲み出し後は、ハカリの電源OFFと記帳



それぞれのメーターの数値を書く

2000L液体窒素汲み出し記録

日付	時刻	グループコード (掲示表を参照)	グループ名 (教員名など)	作業者氏名	開始時の液面計 (100mmH ₂ O)	開始時の内槽圧力 計(MPa)	汲み出し総量 (kg)
月 日	時 分	(例示) 999	富山	立山	1.0~20.0の数値	~ 0.24 の数値	(例) 12 . 40
月 日	時 分						.
月 日	時 分						.

数字は見やすく書くこと。
特に0と6と9